

平成28年度米子市文化ホール運営委員会議事録 概要

開会

岡文化課長挨拶

田中国彦会長

それでは議事に入ります。議題1の平成28年度自主事業の実施状況について、各ホールより報告をお願いします。

議案1 平成28年度自主事業の実施状況について資料内容の説明・報告

田中会長

ただいま、公会堂、文化ホール、淀江文化センターの3館につきまして、各ホールより、今年度の自主事業の実施状況について報告がありました。これに対して委員の皆様からご意見等がありますでしょうか。ないようですので議題2の過去の事業実施状況について報告をお願いします。

議案2 過去の事業実施状況について資料内容の説明・報告

田中会長

ただいま、各ホールより、過去の3館の事業実施状況について報告がありました。このことについて、皆様からご質問、ご意見がありましたらお願いします。

塚田委員

本筋のことではないかもしれませんが、文化ホールはすぐ近くに駐車場があつて来館しやすいですが、公会堂に来られる方は、どこに駐車しておられるのか、その辺りのことは調査をしておられますか？

岡課長

公会堂の周辺には、えるも一や高島屋の立体駐車場、角盤町の平面駐車場など民間の駐車場が多数ございまして、半径2～300メートルの間に約1,000台程度は駐車できるスペースがあると認識しています。駐車場については、リニューアルする以前から課題になっていましたが、少し歩いていただく必要があるものの、利用された際には駐車券の無料処理を行っている市役所駐車場も

含めると、土日や平日夜間に大きなイベントがあっても対応できるものと考えています。

塚田委員

市役所駐車場を利用すると無料になるというのは皆さん知っておられますか？

岡課長

イベント開催の広報の際には、チラシなどに市役所駐車場を利用されると駐車券の無料処理をいたします旨の記載をすることなどにより周知をしております。

塚田委員

ふれあいの里や児童文化センターなどもあまり駐車スペースがないようですが、わがままかもしれませんが、せっかくだいいイベントがあっても近くに駐車場がないとなかなか行きにくい面があるかと思えます。難しいことかもしれませんが、その辺りを汲んで周辺に駐車場を整備していただくとうれしいというのが正直な感想です。

田中会長

その他ご意見、ご質問はございませんか？

阿部委員

淀江文化センターは、今年度の利用者数が昨年度より増加傾向にあるとのことですが、他の2館についてはいかがですか？

山下館長

年度途中で、まだ最終的な数字は出ておりませんが、文化ホール、公会堂とも昨年度に比べて利用者数が極端に増えたという印象はありません。

藤原館長

補足ですが、淀江文化センターのイベントホールの利用について、これまでは朝・昼・夜という時間帯区分での利用しかできなかったものを、文化課とも協議のうえ、今年度から文化ホールのイベントホールと同様に1時間単位での利用を可能としたことで、1時間だけピアノの練習にイベントホールを使いたいといった利用も増えています。3年に一度の中学・高校の大会開催による利用増に加えて、このことにより利用件数、利用収入が増えている部分もございません。

田中会長

他に無いようですので、次に議題3の平成29年度自主事業計画（案）について各ホールより説明をお願いします。

議案3 平成29年度自主事業計画（案）について資料内容の説明

田中会長

ただいま、来年度の自主事業計画（案）について、各ホールより説明がありました。このことについて、皆様からご質問、ご意見がありましたらお願いします。

秋田委員

利用者サービスの向上という視点でお聞きします。公会堂の大ホールは、職員の勤務体制の関係で火曜日が休館日となっているのですか？と言いますが、東山中学校では前日の準備も含めて3日間、大ホールを使用しますが、11月頃の文化イベントが多い時期に週1日休館日があると予約が取りにくい状況があり、他の中学校からも取りにくいという声を聞いています。申し込みが多い時期については、火曜日でも大ホールが使えるという手立てができないものですか？

山下館長

職員の勤務体制の関係で言えば、週1日休館日があることでやっと勤務シフトを組んでいるという状況ではあります。

岡課長

基本的に休館日は条例で定めているものですが、それを動かすことについては検討の余地があるかと思えます。また、勤務体制や労働条件との兼ね合いもあり、例えば、火曜日開館した代わりに水曜日休館するといったことも必要になるかと予測されますので、実現の可能性について検討してみたいと思えます。

秋田委員

条例だけのことなら変えれば済むことですが、職員の勤務体制のこともあるようですので、実現できるように努力していただければと思います。

山下館長

文化ホールではコンベンションセンターだけでは収容できないような全国規模のイベントがあるときに、市の許可を得て休館日に臨時開館しているケースもあり、対象をどのあたりまで広げるかは今後検討していく必要があるかと思えます。

田中会長

委員の中には民間団体の方も多くおられますので、さきほどの事業計画の説明の際に藤原館長からご質問のあった費用のかからない広報のやり方について、何かいいアイデアがあれば教えていただきたいと思えます。

田中彩子委員

米子市音楽祭の広報についてもいろいろ話が出ていますが、フェイスブックやラインの利用などが有効かと思えます。個人的にホールを利用する際にはポスターが張ってあったりすると目につきますが、淀江文化センターのベーゼンドルファー（ピアノ）はこの辺りでは他にないくらい音が良く、子供さんが弾いているのを親御さんが聴いてすごく良かったという声も聞きますので、そういった声をフェイスブックなどで発信していけばより広まっていくと思えます。

勝部委員

話は変わりますが、我々が合唱の練習で文化ホールを利用するとき、夜遅い時間帯だと近くの敷地に車を停めたいときがありますが、入り口の三角コーンが増えてきて、車で入りにくくなっているように感じます。これは何か意味がありますか？

山下館長

文化ホール敷地の駐車場は非常に狭く、障がいのある方、荷物の搬出入の方、イベント主催者などの車両に限って駐車を許可しており、一般の方には駐車料が無料となることをお伝えし、立体駐車場に停めていただくようご案内しています。敷地内のコーン設置については、無断駐車の予防のため行っているものであり、ご理解いただきたいと思えます。

大田委員

淀江文化センターの事業報告の中で、メイン事業として「縁（えにし）かみよど宴喜（えんぎ）」がありましたが、内容を読むと面白いものだったことが伺えます。ただし、個人的な感想ですが、チラシを思い出したときに、ポイントが掴みづらいというか、チラシを見た人にイベントの魅力が伝わりにくいのでは

ないかという感触を得ていました。それともう一つは、公会堂を利用したときに傘袋がどこにあるかわかりにくかったという意見を利用者から聞きました。文化ホールを利用する際には、いつもホールに傘袋を準備していただいておりますが、会場の責任で準備すべきものと会場使用者が準備すべきもの、その辺りの区別について統一した見解をお聞きしたいです。

藤山副館長

このたびはご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。公会堂は入り口が3か所に分かれており、風除室が狭いため、常時は傘袋は入り口に置いておらず、倉庫で保管しています。傘袋は本来は公会堂の側で準備するものであり、このたびは単純にこちらのミスによるものですので、この件を受けて、改めて職員とも話をして今後はきちんと職員で準備しようと周知徹底したところでございます。

田中智子委員

周知についてですが、チラシはひとつのサポートであり、それですべてが伝わるとは思っていません。やはり口コミが一番だと思います。私はフェイスブックは使わないのでよくわかりませんが、せっかく **Feel** 会員を募集されたりしているのに、会員さんに口コミのメンバーになっていただくことができないものかと思います。また、情報の発信は主催者側からではなく、面白そうなイベントだといった利用者側からのつぶやきなどが広がっていくことが大事だと思います。「縁かみよど宴喜」については、秋のイベントラッシュの時期で講演会や例会など他のイベントと日程が重なり、どういったところにどのように伝えていくかはたいへんな部分があると感じました。

田中会長

広報について、フェイスブックの活用、チラシデザインの工夫、口コミの利用という意見が出ましたが、それ以外に我々が活用しているのが、無料で出演しやすいダラズFMさんがあります。どれくらいの方が聞いておられるかわかりませんが、困ったときにはダラズFMさんか中海テレビさんに行けば対応していただけるが多かったです。その他、ご質問はありませんか？

田中智子委員

公会堂「虹のひろば」は3回のうち2回を昼開催に変えられて、参加者数が増えています。昼のほうが参加しやすいですか？

山下館長

夜開催のほうが良いと思い込んでいた部分もあり、開催時間を変更することには開催する側として不安がありましたが、高齢の方や小さい子どもさん連れの親御さんなど新たなお客さんも来られて参加者数が増えたのは意外な発見でした。

田中会長

最後になりますが、議題4のその他について事務局より説明をお願いします。

議案4 その他としてモニタリングについて資料内容の説明

田中会長

ただいま、事務局より説明がありましたモニタリングについて、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

秋田委員

私は委員4年目で毎年、第三者評価をさせていただいていますが、今年、評価委員をいたしました民間の他の組織では評価委員が相当厳しいチェックを行っており、それと比べたとき、指定管理者と主管課の距離が近いというか、指定管理者の自己評価に主管課が追従しているような部分があるのではないかと思います。今のままでは外部から指摘されたときに耐えられない部分があるのではないかと思いますので、その辺りを意識して評価をされるようお願いいたします。

岡課長

今ご指摘いただいたような眼でもう一度、評価表を見直してみて、主管課として適正な評価に努めていきたいと思います。

藤原館長

淀江文化センターの第三者評価で「特別な場合のみ、ボランティアの活用を検討していただきたい。」と書かれた委員の方おられますか？というのが、ボランティアを使いすぎとも、ボランティアをもっと使ったほうがよいとも、真意が分かりかねるものですから。

田中会長

本日出席の委員の中にはおられないようですが、普段からボランティアを活用

しておられますか？

藤原館長

さなめラララすてーじのような実行委員会形式でボランティアとして協力いただいているものはありますが、普段は活用していません。真意は後日事務局に確認したいと思います。

田中会長

他に無いようですので、これで議事はすべて終了しました。ご協力ありがとうございました。

閉会